

④ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証

【令和5年度予算概算要求額 150（80）百万円】

<対策のポイント>

「みどりの食料システム戦略」のKPI目標達成に向け、畜産業が盛んな地域に偏在しがちな家畜排せつ物を原料とした堆肥の有効活用を進めるため、ペレット堆肥の効率的流通を推進します。

<政策目標>

輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%削減 [2050年まで]

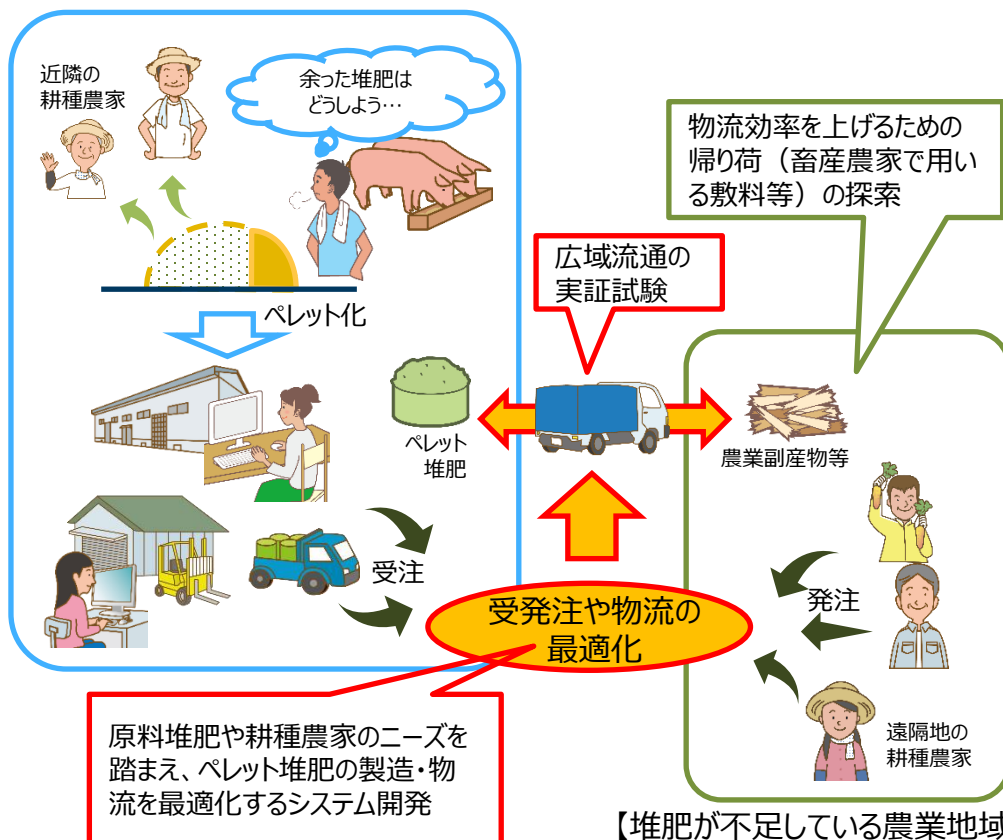
<事業の内容>

広域的な耕畜連携のための流通最適化にかかる開発・実証

ペレット堆肥の活用による広域的な耕畜連携を推進するため、原料堆肥を供給する畜産農家、ペレット化施設、耕種農家との間での効率的な製造・物流システムの構築や、ペレット堆肥の帰り荷として用いる敷料探索等、現場での技術開発・実証を推進します。

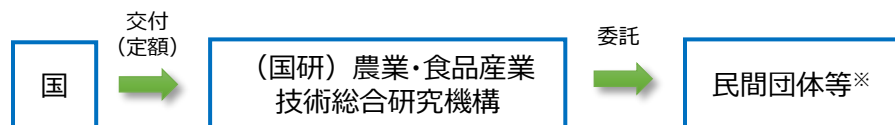
<事業イメージ>

【畜産業が盛んな地域】



【堆肥が不足している農業地域】

<事業の流れ>



※ 公設試・大学を含む。